

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成26年8月号

編 集
発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15
一般社団法人 日本病院会 通信教育課
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
URL <http://www.jha-e.com/>

受付時間

9:00~17:00

(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発行日

毎月1日

定 価

1部 150円 1カ年1,600円(税込・送料込)

郵便振替

00190-5-396045

名 義

一般社団法人 日本病院会 通信教育部

「第40回日本診療情報管理学会学術大会」の開催にあたって

佐々木 崇

第40回日本診療情報管理学会学術大会長
岩手県立中央病院 名誉院長

第40回日本診療情報管理学会学術大会の開催まで残るところ1ヵ月になりました。演題数も296題とほぼ例年の近くとなりました。あらためまして多数の応募いただきましたこと大変感謝申し上げます。

数年前、学会開催のお話があった当初より、病院経営にも大きく影響を及ぼすとされる“病院内外のデータの整理・活用”や、高齢化社会を迎える中で不可欠とされる“地域包括ケアへの関わり”そして“大災害と情報管理”など診療情報管理に強く影響を与えるテーマを考え準備を進めておりましたが、そんな中、昨年この学会がさらに大きく飛躍することを予感させる大きなニュースがもたらされました。二年後の2016年のIFHIMA国際大会の東京開催の決定であります。今学術大会はこの国際大会を意識した最初の一步としての大きな役割を担うと考え、テーマを“グローバルな視点で診療情報管理のさらなる発展を目指す”としました。お一人おひとりが今後、国際的な大きな視野を持ち必要な貢献を意識する、その大きな転換点になることを心より祈念しております。理事長講演そして教育講演を通して、今後わが日本診療情報管理学会が担う国際的な大きな役割と責任とさらなる発展への期待を拝聴できるものと存じます。

市民公開講座には盛岡が生んだ新渡戸稲造について、研究の第一人者であります樋野興夫先生にご講演をいただきます。ご存じのごとく新渡戸は明治から昭和初期に教育者、国際人として活躍し、当時の多くの若者たちの人格形成に深く感化を与えた人物とされ、国際連盟事務次長となり、晩年は当時の軍閥化、右傾化する日本を深く憂いた人物であります。今の日本の情勢を考えながら新渡戸の説くグローバリズムの本質につき貴重な講演を拝聴できるものとたいへん楽しみにしています。

また被災地東北での開催の持つ意義は大きく、将来の減災への大きな一助になる発信や、いわゆる高齢化や医療の高度化の中で続けられる医療制度改革のなかで強く日常の業務に求められる変革など、多くの諸問題とともに学び、そのスキルとともに高めるという学会本来の役割も最重要と考え学術大会を進めて参りたいと存じます。皆様にとりまして幾ばくかでもお役にたつことができますことを心より祈念しております。ご参加よろしくお願ひ申し上げます。

